

講義名	キャリア基礎論			授業形態	
担当教員	中山 一郎	開講期・曜日・時間	後期 金曜日 5 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生
				ナンバリング・コード	CAR220

主題と概要

受講生は変化する日本の労働市場において、多様化する大学生の進路について学ぶ。その多様化する進路を自ら選択できるように、実社会の事例を取り上げることによって将来をイメージしていく。就職だけでなく人生全体を考え、自らの夢に向かうために、社会の現実と自己を照らし合わせるための目標を明確にし、新たな自分を創り上げていくことを目的とする。

到達目標

- 日本の労働市場を知ることによって大学生の就職環境について説明ができるようになる。
- 業界や職種などの違い、働き方（ワークスタイル）を理解し、自分の希望する仕事の絞り込みができるようになる。
- 社会が求める人材像や能力を知ることによって将来のキャリアに向けて学生時代の目標設定ができ、その達成までのロードマップを策定し、充実した学生生活を過ごすことができるようになる。

提出課題

毎回の授業において「リアクションペーパー」を提出してもらいます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

「リアクションペーパー」を提出をした翌回の授業冒頭において、必要かつ可能な範囲でフィードバックを行います。

評価の基準

リアクションペーパー（75%）
基礎能力テスト / SPI 適性検査（10%）
平常点（15%）
15回の授業のうち3分の1以上（5回以上）の欠席者については成績不可とします。
を総合的に評価します。

履修にあたっての注意・助言他

リアクションペーパーの「提出方法」や「提出期限」については厳守のこと（ルール以外の受付は一切しません）。

教科書

参考図書

その他

プリント資料及び参考文献に関しては、使用する際に適宜配布、紹介します。

授業計画

- 1 プロローグ-キャリア基礎論とは-
予習内容：シラバスを熟読し、この授業の主題と概要や到達目標を確認する（90分）
復習内容：授業のふり返りとノートの整理および受講ルールや授業スタイル、評価方法などの再確認（150分）
- 2 2年生だから知っておきたい就職活動
予習内容：自己発見とキャリア開発でみつけた「夢の種（なりたい自分）」を思い出し確認する（90分）
復習内容：「夢の種（なりたい自分）」を実現するために、2年生からできる必要な行動計画を立てる（150分）
- 3 会社ってナニ？
予習内容：自分なりに「会社とは何か」ということを説明できるように調べてみる（90分）
復習内容：授業のふり返りとノートの整理、興味や関心のある会社について具体的に調べてみる（150分）
- 4 業界ってナニ？
予習内容：自分なりに「業界とは何か」ということを説明できるように調べてみる（90分）
復習内容：授業のふり返りとノートの整理、興味や関心のある業界について具体的に調べてみる（150分）
- 5 職種ってナニ？
予習内容：自分なりに「職種とは何か」ということを説明できるように調べてみる（90分）
復習内容：授業のふり返りとノートの整理、興味や関心のある職種について具体的に調べてみる（150分）
- 6 仕事研究 - 営業・販売という仕事 -
予習内容：自分なりに「営業・販売」とは？どのような仕事を調べてみる（90分）
復習内容：授業のふり返りとノートの整理、「営業・販売」という仕事に抱いていたイメージと実際の比較（150分）
- 7 仕事研究 - 事務・企画という仕事 -
予習内容：自分なりに「事務・企画」とは？どのような仕事を調べてみる（90分）
復習内容：授業のふり返りとノートの整理、「事務・企画」という仕事に抱いていたイメージと実際の比較（150分）
- 8 自己イメージを描く - 興味の視点から -
予習内容：自分の興味のある業界・職種・会社を思い描いて考えてみる（90分）
復習内容：「職業興味検査」を受検後の結果と予想で思い描いていた興味のある業界・職種・会社を比較検討する（150分）
- 9 自己イメージを描く - 価値観の視点から -
予習内容：就職や仕事を考える上で、自分が大切にしている「価値観」を考える（90分）
復習内容：「ライフラインチャート」を作成した結果を分析、考察して自分が大切にしている「価値観」を改めて確認する（150分）
- 10 ネットワーク形成 - ハブスタンス・アプローチ -
予習内容：就職活動がうまくいっているひととはどのようなひとなのか、自分なりに考えておく（90分）
復習内容：授業のふり返りとノートの整理、出会わなければならないひとに会うためのまずはアクションを起こす（150分）
- 11 ネットワーク形成 - ハブスタンス・アプローチのケース紹介 -
予習内容：自分の身の回りで生き生きと働いているひとをさがしてみる（90分）
復習内容：授業のふり返りとノートの整理、改めて自分の身の回りで生き生きと働いているひとをさがしてみる（150分）
- 12 社会で求められる基礎能力 - SPI 適性検査の概要と性格検査 -
予習内容：SPI 適性検査とは、そもそもどのような適性検査なのかを調べてみる（90分）
復習内容：性格検査の結果を受けて、改めて自己分析した自分と比較検討してみる（150分）
- 13 社会で求められる基礎能力 - SPI 適性検査と能力検査 -
予習内容：SPI 適性検査の能力検査をいざ自分で解いてみる（90分）
復習内容：この授業をきっかけに毎日少しづつでもSPI 適性検査の学習をする習慣をつける（150分）
- 14 働くってナニ？ - 東京ディズニーランドのキャストに学ぶ -
予習内容：東京ディズニーランド（オリエンタルランド）の企業研究を行う（90分）
復習内容：ディズニーで働いているひとの思考や習慣を自分自身の実際の就職活動のなかで意識して活かす（150分）
- 15 エピローグ-改めて、キャリア基礎論とは-

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

当該科目は主題と概要でもすでに記載しているが、多様化する進路を自らが考えて選択できるように、実社会の情報や事例を取り上げることによって、将来を具体的にイメージさせていくことを主眼とした授業である。「働く目的と職業観の醸成」「自身の適性と適職探し」「職種と業界の特性分析」などといったキーワードを基に、まさにOPにおける知識を知恵に変換できる、論理的思考力を持った人材育成を目的とした授業である。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

質問やアンケートを「レスポンス」で回答してもらうことがあります。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり、具体的な事例やケーススタディーを紹介します。

備考

就職活動は3年生からスタートしますが、まずは職業や仕事のことを知らなければ、より良い選択や正しい選択はできません。この授業では、職業や仕事を「業界」「会社」「職種」という3つのキーワードからアプローチし、就職活動本番に向けての基本となる情報や知識、知恵や技法を広く深く学んでいきます。